

平成 2 6 年 9 月 9 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(廿日市市土地開発公社)

廿 日 市 市

目

次

廿日市市土地開発公社

平成 2 5 年度事業報告書	1
平成 2 5 年度収支計算書	4
貸借対照表.(平成 2 6 年 3 月 3 1 日現在)	5
平成 2 5 年度利益剰余金計算書	6
平成 2 5 年度キャッシュフロー計算書	7
平成 2 6 年度事業計画書	9
平成 2 6 年度収支予算書	1 0

事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

事業の概要

(1) 総括事項

土地の取得では、公有地取得事業について、市道下平良2-1号線整備事業用地の取得を行った。

土地造成事業は、下平良二丁目地区埋立事業について、下水道整備工事、道路詳細設計及び公園緑地実施設計等を実施した。

土地の処分では、公有地取得事業について、市道下平良2-1号線整備事業用地を処分した。

土地造成事業は、下平良二丁目地区埋立事業の平成25年度完了分について処分した。

(2) 処務に関する事項

ア 登記事項

登記年月日	登 記 事 項
25. 5. 24	理事の変更

イ 議決事項

機 関 名	議決年月日	件 名
理 事 会	25. 5. 21	平成24年度事業報告及び収支決算の承認について
〃	25. 9. 24	平成25年度補正予算（第1号）について
〃	26. 2. 13	廿日市市土地開発公社定款の変更について
〃	26. 3. 26	平成25年度補正予算（第2号）について 平成26年度当初予算について

ウ 役員に関する事項

異動年月日	役 職	新	旧
25. 4. 1	監 事	山野雄三 (就任)	佐々木盛登 (25. 3. 31 辞任)
25. 5. 20	理 事	林 忠正 (就任)	徳原光治 (25. 5. 19 退任)
〃	〃	岡本敏博 (就任)	仁井田和之 (25. 5. 19 退任)
〃	〃	堀野和則 (重任)	
〃	〃	岩根秀樹 (重任)	
〃	〃	梶原安行 (重任)	
〃	〃	三分一博史 (重任)	
〃	〃	大島博之 (重任)	
〃	〃	加藤律男 (重任)	
〃	〃	井原泰彦 (重任)	
〃	〃	原田忠明 (重任)	
〃	監 事	藤田俊雄 (就任)	砂田麻佐文 (25. 5. 19 退任)
〃	〃	山野雄三 (重任)	
26. 3. 30	理 事		加藤律男 (26. 3. 30 辞任)
26. 3. 31	〃		井原泰彦 (26. 3. 31 辞任)
〃	監 事		山野雄三 (26. 3. 31 辞任)

(3) 業務に関する事項

ア 取得事業

(ア) 公有地取得事業

事 業 名	事 業 計 画		事 業 実 績	
	面 積	事 業 費	面 積	事 業 費
市道下平良2-1号線整備事業	m ² 634	千円 23,433	m ² 634	千円 23,433
合 計	634	23,433	634	23,433

(イ) 土地造成事業

事 業 名	事 業 計 画		事 業 実 績	
	面 積	事 業 費	面 積	事 業 費
下平良二丁目地区埋立事業	m ² 0	千円 44,188	m ² 0	千円 44,185
合 計	0	44,188	0	44,185

(注) 支払利息を除く。

イ 処分事業

(ア) 公有地取得事業

事業名	事業計画		事業実績	
	面積	事業費	面積	事業費
	m ²	千円	m ²	千円
市道下平良2-1号線整備事業	634	0	634	0
合 計	634	0	634	0

(イ) 土地造成事業

事業名	事業計画		事業実績	
	面積	事業費	面積	事業費
	m ²	千円	m ²	千円
下平良二丁目地区埋立事業	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 事業収益	0	2,907,239,412	△2,907,239,412
公有地取得事業収益	0	408,394,532	△ 408,394,532
土地造成事業収益	0	2,498,844,880	△2,498,844,880
II 事業外収益	1,158,280	1,116,144	42,136
受 取 利 息	1,158,280	34,484	1,123,796
雑 収 益	0	1,081,660	△ 1,081,660
当期収入合計 (A)	1,158,280	2,908,355,556	△2,907,197,276

2 支出の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 事業原価	67,618,272	2,072,210,182	△2,004,591,910
公有地取得事業原価	23,432,932	806,893,578	△ 783,460,646
土地造成事業原価	44,185,340	1,265,316,604	△1,221,131,264
II 販売費及び一般管理費	1,141,956	2,098,899	△ 956,943
販売費及び一般管理費	1,141,956	2,098,899	△ 956,943
当期支出合計 (B)	68,760,228	2,074,309,081	△2,005,548,853
当期収支差額(A)－(B)	△ 67,601,948	834,046,475	△ 901,648,423

(本年度決算額欄の当期収支差額△67,601,948円は、欠損金として整理した。)

貸借対照表

平成26年3月31日現在

科 目	本年度残高	前年度残高	差 引 増 減
資 産 の 部	円	円	円
I 流 動 資 産			
現金及び預金	997,870,313	1,113,447,121	△ 115,576,808
公有用地	443,032,362	441,530,015	1,502,347
完成土地等	0	0	0
前 渡 金	43,937,580	0	43,937,580
流動資産合計	1,484,840,255	1,554,977,136	△ 70,136,881
II 固 定 資 産			
有形固定資産	204,035	378,935	△ 174,900
無形固形資産	29,750	208,250	△ 178,500
固定資産合計	233,785	587,185	△ 353,400
資 産 合 計	1,485,074,040	1,555,564,321	△ 70,490,281
負 債 の 部			
I 流 動 負 債			
未 払 金	13,585,100	17,890,100	△ 4,305,000
流動負債合計	13,585,100	17,890,100	△ 4,305,000
II 固 定 負 債			
長期借入金	442,916,432	441,499,765	1,416,667
固定負債合計	442,916,432	441,499,765	1,416,667
負 債 合 計	456,501,532	459,389,865	△ 2,888,333
資 本 の 部			
I 資 本 金			
基本財産	5,000,000	5,000,000	0
資本金合計	5,000,000	5,000,000	0
II 準 備 金			
前期繰越準備金	1,091,174,456	257,127,981	834,046,475
当期純利益	△ 67,601,948	834,046,475	△ 901,648,423
準備金合計	1,023,572,508	1,091,174,456	△ 67,601,948
資 本 合 計	1,028,572,508	1,096,174,456	△ 67,601,948
負債及び資本合計	1,485,074,040	1,555,564,321	△ 70,490,281

利益剰余金計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

科 目	金	額
	円	円
I 前期繰越準備金		1,091,174,456
II 当期純損失	<u>67,601,948</u>	<u>67,601,948</u>
準備金合計		<u>1,023,572,508</u>

キャッシュフロー計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

	本 年 度	前 年 度	差 引 増 減
I 事業活動によるキャッシュフロー			
公有地取得事業収入	0	408,394,532	△ 408,394,532
土地造成事業収入	0	2,498,844,880	△2,498,844,880
その他事業収入	0	1,081,660	△ 1,081,660
公有地取得事業支出	△ 23,518,612	0	△ 23,518,612
土地造成事業支出	△ 92,427,920	△ 356,983,535	264,555,615
その他事業支出	0	0	0
人件費支出	△ 147,000	△ 126,000	△ 21,000
その他業務支出	△ 641,556	△ 1,619,499	977,943
小計	△ 116,735,088	2,549,592,038	△2,666,327,126
利息の受取額	1,158,280	34,484	1,123,796
利息の支払額	△ 1,416,667	△ 11,215,272	9,798,605
計	△ 116,993,475	2,538,411,250	△2,655,404,725
II 投資活動によるキャッシュフロー			
投資有価証券の取得による支出	△ 755,000,000	△ 5,000,000	△ 750,000,000
投資有価証券の売却による収入	5,000,000	5,000,000	0
有形固定資産の取得による支出	0	0	0
有形固定資産の売却による収入	0	0	0
計	△ 750,000,000	0	△ 750,000,000
III 財務活動によるキャッシュフロー			
短期借入による収入	0	0	0
短期借入金の返済による支出	0	0	0
長期借入による収入	442,916,432	761,535,349	△ 318,618,917
長期借入金の返済による支出	△ 441,499,765	△2,246,052,831	1,804,553,066
計	1,416,667	△1,484,517,482	1,485,934,149
IV 現金及び現金同等物増減額	△ 865,576,808	1,053,893,768	△1,919,470,576
V 現金及び現金同等物期首残高	1,108,447,121	54,553,353	1,053,893,768
VI 現金及び現金同等物期末残高	242,870,313	1,108,447,121	△ 865,576,808
預入期間が3ヶ月を越える定期預金残高	755,000,000	5,000,000	750,000,000
現金及び預金勘定残高	997,870,313	1,113,447,121	△ 115,576,808

事業計画書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

総括事項

(1) 業務方針

平成26年度の取得事業は、公有地取得事業として、街路畑口寺田線（4工区）整備事業を、土地造成事業として、下平良二丁目地区埋立事業を推進する。

(2) 事業内容

ア 取得事業

区 分	事業量	事業費	説 明
	m ²	千円	
公有地取得事業	2,057	762,100	街路畑口寺田線（4工区） 整備事業
合 計	2,057	762,100	

区 分	事業量	事業費	説 明
	m ²	千円	
土地造成事業	0	556,346	下平良二丁目地区埋立事業
合 計	0	556,346	

(注) 支払利息を除く。

イ 処分事業

区 分	事業量	事業費	説 明
	m ²	千円	
土地造成事業	0	0	下平良二丁目地区埋立事業
合 計	0	0	

(3) 資金の借入及び償還計画

25年度末残高	26年度借入予定額	26年度償還予定額	26年度末残高
千円	千円	千円	千円
442,917	1,988,444	1,205,017	1,226,344

収支予算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1 収益的収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 事業収益	0	0	0
公有地取得事業収益	0	0	0
土地造成事業収益	0	0	0
II 事業外収益	3,958	1,110	2,848
受取利息	3,958	1,110	2,848
合 計	3,958	1,110	2,848

2 収益的支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 事業原価	556,346	700,306	△ 143,960
公有地取得事業原価	0	0	0
土地造成事業原価	556,346	700,306	△ 143,960
II 販売費及び一般管理費	1,235	1,323	△ 88
販売費及び一般管理費	1,235	1,323	△ 88
合 計	557,581	701,629	△ 144,048

3 資本的収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 資 本 的 収 入	1,988,444	448,141	1,540,303
長期借入金	1,988,444	448,141	1,540,303
合 計	1,988,444	448,141	1,540,303

4 資本的支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 資 本 的 支 出	2,545,290	1,194,609	1,350,681
公有地取得事業費	783,927	52,803	731,124
土地造成事業費	556,346	700,306	△ 143,960
借入金償還金	1,205,017	441,500	763,517
合 計	2,545,290	1,194,609	1,350,681

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 556,846 千円は、当年度損益勘定留保資金及び繰越準備金で補填する。)

平成 2 6 年 9 月 9 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(一般財団法人廿日市市水産振興基金)

廿 日 市 市

目 次

一般財団法人 廿日市市水産振興基金

平成 2 5 年度事業報告書 1

平成 2 5 年度収支計算書 4

貸借対照表（平成 2 6 年 3 月 3 1 日現在） 6

平成 2 6 年度事業計画書 7

平成 2 6 年度収支予算書 10

事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

1 事業の概要

(1) 業務概況

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努めた。

(2) 処務に関する事項

ア 登記事項

登記年月日	登 記 事 項
H25. 4. 12	監事の変更
H25. 6. 19	評議員及び監事の変更

イ 役員に関する事項

異動年月日	役 職	氏 名	異動内容
H25. 4. 1	監 事	吉岡 晃	就 任
H25. 5. 27	評議員	角田 俊司	退 任
H25. 5. 27	監 事	佐々木 盛登	退 任
H25. 5. 27	評議員	有田 一彦	就 任
H25. 5. 27	評議員	徳原 光治	就 任
H25. 5. 27	監 事	山野 雄三	就 任

ウ 議決事項

機関名	議決年月日	件 名
理事会	H25. 5. 27	(1) 平成24年度事業報告及び決算報告について (2) 理事長の職務執行状況の報告について (3) 評議員会の招集について
	H26. 3. 19	(1) 平成26年度事業計画及び収支予算について (2) 理事長の職務執行状況の報告について
評議員会	H25. 5. 27	(1) 平成24年度事業報告及び決算報告について (2) 評議員の補欠選任について (3) 監事の補欠選任について

2 事業内容

(1) 漁業生産基盤の整備

項 目	事 業 内 容
漁場整備事業	干潟の耕うん整地に要する経費を助成し、かき杭打垂下式漁場0.4haの整備促進を図った。
漁場環境保全事業	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場2.57km ² の底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図った。

(2) 漁業経営基盤の強化

項 目	事 業 内 容
かき養殖経営安定対策事業	かき養殖共済掛金の一部を助成し、災害による経営上の打撃を軽減して、養殖経営の安定を図った。

(3) 水産に関する技術の開発及び普及

項 目	事 業 内 容
漁場環境調査	かき養殖漁場の水質調査（4回）及び底質調査（2回）を実施した。
プランクトン調査	独立行政法人水産大学校とともに、沿岸海域の植物プランクトン調査（6回）及び貝毒プランクトン調査（4回）を実施した。
技術研修	漁場環境調査結果報告研修会を開催した。 開催日 5月24日
青年・女性グループの育成	青年部・女性部を中心とした「廿日市漁民の森づくり」活動への取組みを支援した。 開催日 10月20日

(4) 水産業と市民の交流の推進

項 目	事 業 内 容
情報提供	一般市民に対し、潮位表115部の販売を行った。
かき消費拡大事業	地域イベント等において、かきの美味しさをPRし消費拡大を図る取組みを支援した。 参加イベント数 7（4月、11月～2月）
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と食育の推進を図った。 開催回数 9回（1月～2月）

(5) 事業運営実績

事 項	計画額 (円)	決算額 (円)	執行率 (%)
漁業生産基盤の整備費	5,500,000	3,000,000	54.5
漁業経営基盤の強化費	5,500,000	5,432,749	98.8
水産に関する技術の開発及び普及費	5,450,000	4,367,510	80.1
水産業と市民の交流推進費	630,000	424,244	67.3
合 計	17,080,000	13,224,503	77.4

収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 基本財産運用収入	0	120,328	△ 120,328
基本財産利息収入	0	120,328	△ 120,328
II 特定資産運用収入	107,370	121,213	△ 13,843
特定資産利息収入	107,370	121,213	△ 13,843
III 事業収入	105,800	125,900	△ 20,100
水産業と市民の交流推進事業収入	105,800	125,900	△ 20,100
IV 補助金等収入	1,200,000	1,200,000	0
民間助成金収入	1,200,000	1,200,000	0
V 雑収入	1,975	1,187	788
受取利息収入	1,975	1,187	788
VI 特定資産取崩収入	15,340,000	20,000,000	△ 4,660,000
特定資産取崩収入	15,340,000	20,000,000	△ 4,660,000
当期収入合計(A)	16,755,145	21,568,628	△ 4,813,483
前期繰越収支差額	752,807	130,469	622,338
収入合計(B)	17,507,952	21,699,097	△ 4,191,145

2 支出の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 事業費	13,224,503	20,869,804	△ 7,645,301
旅費交通費	55,640	32,040	23,600
通信運搬費	8,105	7,275	830
消耗品費	209,784	251,160	△ 41,376
賃借料	105,725	108,597	△ 2,872
助成金支出	8,857,749	16,333,032	△ 7,475,283

委 託 費	3, 985, 300	4, 135, 300	△ 150, 000
租 稅 公 課	2, 200	2, 400	△ 200
Ⅱ 管 理 費	105, 210	76, 486	28, 724
旅 費 交 通 費	42, 000	36, 000	6, 000
消 耗 品 費	0	9, 450	△ 9, 450
租 稅 公 課	63, 210	31, 036	32, 174
支 出 合 計 (C)	13, 329, 713	20, 946, 290	△ 7, 616, 577
当期収支差額 (A) - (C)	3, 425, 432	622, 338	2, 803, 094
次期繰越収支差額 (B) - (C)	4, 178, 239	752, 807	3, 425, 432

貸借対照表

平成26年3月31日現在

科 目	本年度残高	前年度残高	差 引 増 減
	円	円	円
資 産 の 部			
I 流 動 資 産			
現金預金	4,178,239	752,807	3,425,432
流動資産合計	4,178,239	752,807	3,425,432
II 固 定 資 産			
特定資産			
定期預金	291,660,000	307,000,000	△ 15,340,000
固定資産合計	291,660,000	307,000,000	△ 15,340,000
資 産 合 計	295,838,239	307,752,807	△ 11,914,568
負 債 の 部			
負債合計	0	0	0
正味財産の部			
正 味 財 産			
特定資産	291,660,000	307,000,000	△ 15,340,000
収 支 差 額	4,178,239	752,807	3,425,432
正味財産合計	295,838,239	307,752,807	△ 11,914,568
負債及び正味財産合計	295,838,239	307,752,807	△ 11,914,568

事業計画書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1 総括事項

(1) 業務方針

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努める。

(2) 処務に関する事項

理事会は年2回（6月、3月）開催し、事業計画・収支予算、事業報告・収支決算、その他法人の運営に関する重要な事項の審議を行う。

評議員会は定時（6月）に開催するほか、必要がある場合に開催する。

(3) 財務に関する事項

預金先の安全性を確認した上で、特定資産は大口定期預金で運用し、その他の資産は、普通預金（利息付）で管理する。

2 事業内容

(1) 漁業生産基盤の整備

項 目	事 業 内 容
漁場整備事業	干潟の耕うん整地に要する経費を助成し、かき杭打垂下式漁場の整備促進を図る。 (計画額 3,000千円)
	かき筏係留施設の整備に要する経費を助成し、かき筏垂下式漁場の整備促進を図る、 (計画額 3,000千円)
漁場環境保全事業	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場の底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図る。 (計画額 500千円)
水産施設整備事業	海水用製氷機の整備に要する経費を助成し、より高品質なかきの生産拡大を図る。 (計画額 2,500千円)

赤潮被害予防対策事業	かき養殖筏への溶存酸素循環ポンプ設置等に要する経費を助成し、赤潮被害発生の予防を図る。 (計画額 1,000千円)
------------	--

(2) 漁業経営基盤の強化

項 目	事 業 内 容
かき養殖経営安定対策事業	かき養殖共済掛金の一部を助成し、災害による経営上の打撃を軽減して、養殖経営の安定を図る。 (計画額 5,500千円)

(3) 水産に関する技術の開発及び普及

項 目	事 業 内 容
漁場環境調査	かき養殖漁場の水質及び底質調査を実施する。 (計画額 3,605千円)
プランクトン調査	独立行政法人水産大学校とともに、沿岸海域の植物プランクトン及び貝毒プランクトン調査を実施する。 (計画額 711千円)
かき養殖に関する技術開発	広島県水産海洋技術センターの指導のもとに、養殖技術開発の取組みを支援する。 (計画額 672千円)
技術研修	技術研修会を開催する。 (計画額 62千円)
青年・女性グループの育成	青年部・女性部を中心にした「廿日市漁民の森づくり」活動への取組みを支援する。 (計画額 250千円)

(4) 水産業と市民の交流の推進

項 目	事 業 内 容
情報提供	一般市民に対し、水産に関する知識・情報の提供 (潮位表の販売等)を行う。 (計画額 50千円)
かき消費拡大事業	地域イベント等において、かきの美味しさをPRし 消費拡大を図る取組みを支援する。 (計画額 380千円)
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と 食育の推進を図る。 (計画額 170千円)

(5) 事業計画

事 項	本 年 度 (千円)	前 年 度 (千円)	増 減 (千円)
漁業生産基盤の整備費	10,000	5,500	4,500
漁業経営基盤の強化費	5,500	5,500	0
水産に関する技術の開発及び 普及費	5,300	5,450	△ 150
水産業と市民の交流推進費	600	630	△ 30
合 計	21,400	17,080	4,320

収支予算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 特定資産運用収入	116	107	9
特定資産利息収入	116	107	9
II 事業収入	130	145	△ 15
水産業と市民の交流推進事業収入	130	145	△ 15
III 補助金等収入	1,200	1,200	0
民間助成金収入	1,200	1,200	0
IV 雑収入	1	1	0
受取利息収入	1	1	0
V 特定資産取崩収入	16,070	15,340	730
特定資産取崩収入	16,070	15,340	730
当期収入合計(A)	17,517	16,793	724
前期繰越収支差額	4,000	400	3,600
収入合計(B)	21,517	17,193	4,324

2 支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 事業費	21,400	17,080	4,320
旅費交通費	160	160	0
通信運搬費	16	17	△ 1
消耗品費	331	359	△ 28
賃借料	180	180	0

助成金支出	16,550	12,050		4,500
委託費	4,160	4,310	△	150
租税公課	3	4	△	1
Ⅱ 管理費	117	113		4
旅費交通費	66	66		0
通信運搬費	1	1		0
消耗品費	5	5		0
租税公課	45	41		4
Ⅲ 予備費	0	0		0
予備費	0	0		0
当期支出合計(C)	21,517	17,193		4,324
当期収支差額(A)-(C)	△ 4,000	△ 400	△	3,600
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0		0

平成 2 6 年 9 月 9 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(公益財団法人 廿日市市文化スポーツ振興事業団)

廿 日 市 市

目

次

公益財団法人 廿日市市文化スポーツ振興事業団

平成 2 5 年度事業報告書	1
平成 2 5 年度正味財産増減計算書	5
貸借対照表（平成 2 6 年 3 月 3 1 日現在）	8
平成 2 6 年度事業計画書	9
平成 2 6 年度収支予算書	1 1

事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

1 事業の概要

(1) 総括事項

市民の文化活動の普及振興を図るため、各種文化事業を自主的・積極的に展開し、地域文化の振興を図るとともに、優れた芸術文化の提供や文化活動の機会の拡充に努めた。

指定管理者として市民が快適に利用できるよう、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

(2) 処務に関する事項

ア 登記に関する事項

登記年月日	登 記 事 項
H25. 4. 30	評議員の変更
H25. 5. 15	監事の変更
H25. 10. 1	理事の変更
H26. 3. 31	監事の変更

イ 議事事項

機関名	開催年月日	件 名
理事会	H25. 4. 30	(1) 監事の辞任に伴う後任監事候補者の推薦の件 (2) 臨時評議員会の開催の件
評議員会	H25. 5. 15	(1) 監事の辞任に伴う後任監事の選任の件
理事会	H25. 6. 6	(1) 職務執行状況の報告 (2) 利益相反取引に係る報告 (3) 平成24年度事業報告等及び収支決算書の承認の件 (4) 定時評議員会の召集に関する件
評議員会	H25. 6. 19	(1) 議事録署名人の選出の件 (2) 平成24年度事業報告及び附属明細書の内容報告 (3) 平成24年度収支決算書の承認の件

理事会	H25. 7. 18	(1) 職務執行状況の報告 (2) 専決処分につき承認を求める件 (3) 指定管理者指定申請の件 (4) 平成26年度事業計画（案）について
理事会	H25.10. 31	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成26年度事業計画（案）について (3) その他（第2四半期事業実施状況について）
理事会	H26. 3. 18	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成25年度収支補正予算書（第2号）の承認の件 (3) 利益相反取引に係る承認の件 (4) 平成26年度事業計画書の承認の件 (5) 平成26年度収支予算書等の承認の件 (6) その他（第3四半期事業実施状況について）

(3) 業務に関する事項

事業実績

ア 文化活動の推進

項 目	事 業 内 容
鑑 賞 事 業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図った。 1 文化ホール 「広島交響楽団第16回廿日市定期演奏会」ほか13事業を開催した。 延入場者数 9, 274名 2 美術ギャラリー 「生誕100年 武永槇雄展 一郷愁(ノスタルジア)」ほか4事業を開催した。 延入場者数 12, 417名
市民参加・創造事業	市民文化の創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与した。 1 文化ホール 「第23回広島ビッグバンド・フェスティバル Hot Wave in さくらびあ」ほか6事業を開催した。 延入場者数 6, 007名 2 美術ギャラリー 「きっず・あーと2014」を開催した。 延入場者数 1, 160名

地域顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努めた。 1 文化ホール 郷土伝統芸能『説教源氏節人形芝居眺楽座』を開催した。 延入場者数 251名
利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに、市民のニーズの的確な把握に努めた。 ① 情報紙「さくらびあ物語」発行事業 ② はつかいち文化ホール友の会「さくらびあ倶楽部」会員募集事業 ③ アンケート調査の実施 ④ ホームページの設置 ⑤ 「エフエムはつかいち」、「ふれあいチャンネル」での情報提供
マスメディア等 共催事業	報道機関との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努めた。 1 文化ホール ファミリーミュージカル「桃次郎の冒険」ほか8事業を開催した。 延入場者数 8,896名
連携・共催事業	県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会の充実を図った。 1 文化ホール 「マイ・ハート・コンサート in はつかいち」ほか3事業を開催した。 延入場者数 2,385名 2 美術ギャラリー 「廿日市市・マスタートン姉妹都市提携15周年記念ニュージーランド交流展」ほか2事業を開催した。 延入場者数 2,442名
はつかいち 音楽祭	はつかいちの文化度を高めるとともに、はつかいち文化ホールさくらびあをアピールした。 1 文化ホール 「海援隊 トーク&ライブ2013」ほか14事業を開催した。 延入場者数 4,109名
記念事業	市民の印象に残るような芸術文化の記念事業を実施することにより、市民の文化活動の普及振興を図った。 1 文化ホール（廿日市市制施行25周年記念事業） 「葉加瀬太郎 クラシックシアターⅢ」 「布施 明 LIVE 2013」 「平原綾香 CONCERT TOUR 2013 ～Dear Jupiter～」 「プラス・クインテット・ウィーン＝ベルリン」

	2 美術ギャラリー（廿日市市制施行25周年記念事業） 「廿日市市・マスタートン姉妹都市提携15周年記念『ニュージーランド交流展』」 「生誕100年 武永楨雄展 一郷愁（ノスタルジア）」 「河井寛次郎記念館40周年記念『河井寛次郎の陶芸—科学者の眼と詩人の心』」 ※再掲
--	--

イ 施設の管理運営

廿日市市との指定管理者包括協定等に基づき、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

（1）施設別年間利用者数

事業年度	文化ホール	美術ギャラリー
平成21年度	162,896 人	48,554 人
平成22年度	160,383 人	35,492 人
平成23年度	169,096 人	43,998 人
平成24年度	165,218 人	40,395 人
平成25年度	155,501 人	37,526 人

ウ その他の事業

項 目	事 業 内 容
自動販売機設置事業	はつかいち文化ホールに清涼飲料水の自動販売機を設置し、来場者に販売した。
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行った。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売した。

正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	差 引 増 減
I 一般正味財産増減の部	円	円	円
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	251,369	519,287	△267,918
基本財産受取利息	251,369	519,287	△267,918
特定資産運用益	297,974	230,087	67,887
特定資産受取利息	297,974	230,087	67,887
事業収益	52,191,158	54,011,950	△1,820,792
委託販売収益	377,112	359,225	17,887
文化ホール委託販売収益	377,112	359,225	17,887
文化ホール事業収益	47,476,780	50,046,898	△2,570,118
文化ホール事業収益	47,476,780	50,046,898	△2,570,118
美術ギャラリー事業収益	4,337,266	3,605,827	731,439
美術ギャラリー事業収益	4,337,266	3,605,827	731,439
利用料金収益	25,392,535	26,369,840	△977,305
文化ホール利用料金収益	24,887,625	25,803,970	△916,345
文化ホール利用料金収益	24,887,625	25,803,970	△916,345
美術ギャラリー利用料金収益	504,910	565,870	△60,960
美術ギャラリー利用料金収益	504,910	565,870	△60,960
管理受託収益	180,582,000	180,582,000	0
文化ホール管理受託収益	149,857,000	149,857,000	0
文化ホール管理受託収益	149,857,000	149,857,000	0
美術ギャラリー管理受託収益	30,725,000	30,725,000	0
美術ギャラリー管理受託収益	30,725,000	30,725,000	0
受取補助金等	41,649,966	43,533,958	△1,883,992
受取市助成金	37,699,966	38,383,958	△683,992
受取市助成金	37,699,966	38,383,958	△683,992
受取民間助成金	3,950,000	5,150,000	△1,200,000
受取民間助成金	3,950,000	5,150,000	△1,200,000
諸収益	2,239,221	2,221,481	17,740
雑収益	2,239,221	2,221,481	17,740
受取利息	23,029	18,709	4,320
雑収益	2,216,192	2,202,772	13,420
経常収益計	302,604,223	307,468,603	△4,864,380
(2) 経常費用			
事業費	263,920,398	269,271,321	△5,350,923
報酬	342,000	342,000	0
給料手当	56,402,889	51,422,761	4,980,128
法定福利費	8,074,732	7,510,511	564,221
臨時雇賃金	10,521,704	12,602,788	△2,081,084

報償費	3,016,006	1,458,065	1,557,941
旅費交通費	1,870,854	739,516	1,131,338
備品購入費	11,336,050	1,421,700	9,914,350
消耗品費	1,848,622	3,155,343	△1,306,721
燃料費	0	3,020	△3,020
食糧費	231,336	300,550	△69,214
印刷製本費	6,790,784	6,032,673	758,111
光熱水料費	23,294,843	23,251,289	43,554
修繕費	3,140,755	2,262,488	878,267
通信運搬費	3,219,117	3,725,296	△506,179
支払手数料	1,035,392	1,434,266	△398,874
保険料	44,061	65,159	△21,098
広告料	9,323,032	12,184,788	△2,861,756
委託費	106,038,626	118,450,501	△12,411,875
使用料及び賃借料	6,004,009	4,931,576	1,072,433
支払負担金	1,736,525	8,166,394	△6,429,869
支払助成金	0	234,000	△234,000
租税公課	3,820,510	3,441,896	378,614
償還金	421,520	562,374	△140,854
雑費	7,089	0	7,089
退職給付費用	5,399,942	5,572,367	△172,425
管理費	38,093,371	39,011,303	△917,932
報酬	3,372,000	3,372,000	0
給料手当	20,960,787	20,736,361	224,426
法定福利費	3,773,555	3,744,520	29,035
臨時雇賃金	116,325	110,550	5,775
交際費	0	37,800	△37,800
旅費交通費	209,170	240,280	△31,110
消耗品費	146,595	188,608	△42,013
燃料費	62,678	61,029	1,649
食糧費	7,020	6,630	390
印刷製本費	0	14,700	△14,700
光熱水料費	216,639	216,225	414
通信運搬費	24,000	29,150	△5,150
支払手数料	4,370	2,700	1,670
委託費	2,526,088	1,236,047	1,290,041
使用料及び賃借料	3,391,836	3,056,203	335,633
支払負担金	198,500	232,500	△34,000
租税公課	81,000	142,000	△61,000
退職給付費用	3,002,808	5,584,000	△2,581,192
経常費用計	302,013,769	308,282,624	△6,268,855
当期経常増減額	590,454	△814,021	1,404,475
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			

経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	590,454	△814,021	1,404,475
一般正味財産期首残高	70,678,050	71,492,071	△814,021
一般正味財産期末残高	71,268,504	70,678,050	590,454
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	121,268,504	120,678,050	590,454

貸 借 対 照 表

平成26年3月31日現在

科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	差 引 増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	106,310,404	84,342,851	21,967,553
未収金	327,194	7,802,224	△7,475,030
流動資産合計	106,637,598	92,145,075	14,492,523
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産積立預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	36,454,776	42,071,807	△5,617,031
記念事業基金積立資産	17,285,176	17,198,712	86,464
特定資産合計	53,739,952	59,270,519	△5,530,567
固定資産合計	103,739,952	109,270,519	△5,530,567
資産合計	210,377,550	201,415,594	8,961,956
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	43,075,181	21,910,695	21,164,486
前受金	1,899,034	715,042	1,183,992
預り金	7,680,055	16,040,000	△8,359,945
流動負債合計	52,654,270	38,665,737	13,988,533
2 固定負債			
退職給付引当金	36,454,776	42,071,807	△5,617,031
固定負債合計	36,454,776	42,071,807	△5,617,031
負債合計	89,109,046	80,737,544	8,371,502
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,285,176)	(17,198,712)	(86,464)
正味財産合計	121,268,504	120,678,050	590,454
負債及び正味財産合計	210,377,550	201,415,594	8,961,956

事業計画書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1 総括事項

(1) 業務方針

公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団（以下「事業団」という。）は、平成6年に財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団として設立され、市民の文化活動の普及振興を図るため、各種の文化及びスポーツ事業を自主的・積極的に展開し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の創造、市の文化及びスポーツの普及、発展に寄与してきたところである。

平成18年度から平成20年度までの間は、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリー及び廿日市市スポーツセンターの指定管理者として管理運営を行い、平成21年度からは、指定管理期間が満了した廿日市市スポーツセンターを除くはつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリー2施設の指定管理者として、引き続き管理運営に当たっている。

また、平成24年度からは、広島県知事の認定を受け、公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団に移行して、これまで以上に利用者の立場に立った、公益性の高い施設の管理運営と多様な文化・芸術事業の積極的な展開を目指し、市民の文化活動の普及振興に取り組んでいる。

公益法人としての事業団は、市民への適切かつ安定したサービス提供とその向上が使命であり、同時に運営面においてなお一層の効率性や採算性が強く求められるところである。

平成26年度からは、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの指定管理者として、新たな5年間がスタートする。引き続き適正かつ効率的な施設管理に努めるとともに、インターネットを利用したチケット販売や施設予約など情報通信技術を可能な限り活用することで市民の利便性向上と経営の合理化を図り、多様化するニーズに対応したサービスの提供に取り組むものとする。

(2) 事業内容

ア 文化活動の推進

項 目	事 業 内 容
鑑 賞 事 業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図る。
市民参加・創造事業	市民文化創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与する。
地域顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努める。

利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに市民のニーズの的確な把握に努める。
マスメディア等 共催事業	報道機関等との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努める。
連携・共催事業	県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会を充実させる。
はつかいち 音楽祭	はつかいちの文化度を高めるとともに、はつかいち文化ホールさくらびあをアピールする。

イ 施設の管理運営

項 目	事 業 内 容
文化施設の 管理運営	廿日市市との指定管理者包括協定及び年度別協定等に基づき、次の施設の管理運営を行う。 管理施設 ・はつかいち文化ホール ・はつかいち美術ギャラリー

ウ その他の事業

項 目	事 業 内 容
自動販売機 設置事業	はつかいち文化ホールに清涼飲料水の自動販売機の設置し、来場者に販売する。
受託チケット 販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行う。
図録等販売 事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売する。

収 支 予 算 書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	差 引 増 減
I 一般正味財産増減の部	円	円	円
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	250,000	260,000	△10,000
基本財産受取利息	250,000	260,000	△10,000
特定資産運用益	300,000	292,000	8,000
特定資産受取利息	300,000	292,000	8,000
事業収益	46,245,300	65,868,000	△19,622,700
委託販売収益	420,000	480,000	△60,000
文化ホール委託販売収益	420,000	480,000	△60,000
文化ホール事業収益	41,265,300	61,538,000	△20,272,700
文化ホール事業収益	41,265,300	61,538,000	△20,272,700
美術ギャラリー事業収益	4,560,000	3,850,000	710,000
美術ギャラリー事業収益	4,560,000	3,850,000	710,000
利用料金収益	27,700,000	27,086,000	614,000
文化ホール利用料金収益	27,000,000	26,386,000	614,000
文化ホール利用料金収益	27,000,000	26,386,000	614,000
美術ギャラリー利用料金収益	700,000	700,000	0
美術ギャラリー利用料金収益	700,000	700,000	0
管理受託収益	175,455,000	180,582,000	△5,127,000
文化ホール管理受託収益	143,855,000	149,857,000	△6,002,000
文化ホール管理受託収益	143,855,000	149,857,000	△6,002,000
美術ギャラリー管理受託収益	31,600,000	30,725,000	875,000
美術ギャラリー管理受託収益	31,600,000	30,725,000	875,000
受取補助金等	45,206,000	55,359,000	△10,153,000
受取市助成金	39,099,000	39,099,000	0
受取市助成金	39,099,000	39,099,000	0
受取民間助成金	6,107,000	16,260,000	△10,153,000
受取民間助成金	6,107,000	16,260,000	△10,153,000
諸収益	2,678,600	3,242,000	△563,400
雑収益	2,678,600	3,242,000	△563,400
受取利息	25,000	25,000	0
雑収益	2,653,600	3,217,000	△563,400
経常収益計	297,834,900	332,689,000	△34,854,100
(2) 経常費用			
事業費	257,999,480	293,367,600	△35,368,120
報酬	342,000	342,000	0
給料手当	56,759,761	56,574,556	185,205
法定福利費	7,223,142	7,962,582	△739,440

臨時雇賃金	9,669,900	13,234,810	△3,564,910
報償費	2,854,400	4,005,000	△1,150,600
旅費交通費	1,536,000	1,946,000	△410,000
備品購入費	300,000	300,000	0
消耗品費	3,568,236	5,037,551	△1,469,315
食糧費	263,600	646,500	△382,900
印刷製本費	5,990,600	7,585,000	△1,594,400
光熱水料費	23,605,106	21,605,106	2,000,000
修繕費	5,300,000	5,300,000	0
通信運搬費	3,143,600	5,968,000	△2,824,400
支払手数料	2,112,094	2,527,935	△415,841
販売促進費	1,800,000	0	1,800,000
保険料	350,000	600,000	△250,000
広告料	8,689,200	18,516,400	△9,827,200
委託費	105,013,405	117,325,650	△12,312,245
使用料及び賃借料	8,011,811	6,025,060	1,986,751
支払負担金	3,771,000	7,116,450	△3,345,450
租税公課	5,648,725	4,492,000	1,156,725
償還金	900,000	1,200,000	△300,000
退職給付費用	1,146,900	5,057,000	△3,910,100
管理費	39,281,000	39,283,000	△2,000
報酬	3,463,000	3,463,000	0
給料手当	22,152,000	21,923,000	229,000
法定福利費	3,920,000	3,855,000	65,000
臨時雇賃金	732,000	408,000	324,000
交際費	100,000	100,000	0
旅費交通費	337,000	337,000	0
消耗品費	240,000	206,000	34,000
燃料費	79,000	77,000	2,000
食糧費	10,000	10,000	0
光熱水料費	240,000	210,000	30,000
通信運搬費	30,000	30,000	0
支払手数料	10,000	10,000	0
委託費	1,132,000	1,769,000	△637,000
使用料及び賃借料	3,222,000	3,450,000	△228,000
支払負担金	224,000	224,000	0
租税公課	72,000	71,000	1,000
雑費	50,000	50,000	0
退職給付費用	3,268,000	3,090,000	178,000
経常費用計	297,280,480	332,650,600	△35,370,120
当期経常増減額	554,420	38,400	516,020
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0

(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	554,420	38,400	516,020
一般正味財産期首残高	66,841,450	60,837,621	6,003,829
一般正味財産期末残高	67,395,870	60,876,021	6,519,849
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	117,395,870	110,876,021	6,519,849

平成 2 6 年 9 月 9 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(一般財団法人 もみのき森林公園協会)

甘 日 市 市

目

次

一般財団法人 もみのき森林公園協会

平成25年度事業報告書	1
平成25年度収支計算書	5
貸借対照表（平成26年3月31日現在）	7
年度別公園利用者数	8
平成26年度事業計画書	9
平成26年度収支予算書	12

事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

事業の概要

(1) 総括事項

広島県から指定管理者に選定された財団法人もみのき森林公園協会は、多様化する利用者の要望に的確に対応したサービスを提供することで、その利用の促進を図り、地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化し、利用者の森林公園等に対する理解と啓発に努めることを目的として運営を行った。

(2) 処務に関する事項

議決事項

機 関 名	議決年月日	件 名
幹 事 会	25. 5. 14	(1) 平成24年度決算監査について
理 事 会	25. 5. 23	(1) 平成24年度事業報告及び決算報告について (2) 評議員召集の決定について
定時評議員会	25. 6. 13	(1) 平成24年度事業報告等の提出について (2) 決算報告の承認について (3) 役員の選任について
理 事 会	26. 3. 26	(1) 平成25年度補正予算の承認について (2) 平成26年度事業計画（案）及び予算（案）の承認について (3) 平成26年度資産運用計画の承認について

(3) 業務に関する事項

事業実績

ア 公園施設の管理運営

項 目	事 業 内 容
園地等の維持管理	芝広場、進入路、歩道等の定期的草刈り等及び冬季の除雪業務等の実施と報告
建物維持管理業務	特定建築物維持管理業務（貯水槽清掃、害虫駆除、空気測定、管理業務等）の実施と報告
浄水場維持管理業務	専用水道として維持、水質検査の実施と報告

汚水処理場維持管理業務	汚水処理施設の維持管理の実施と報告 水質汚濁防止法、瀬戸法に関する水質検査及び実施と報告
設備機器点検業務	電気設備、防災無線等の点検と報告
物品の維持管理業務	管理車両の車検、物品の維持管理（修繕）
利用客に供する業務	公園利用客に対するパブリックスペースの提供、利用客の保険の加入、上水の供給、下水の処理の提供及び日常品等（トイレットペーパー等）の提供 事業系廃棄物の処理

イ 利便事業の実施

項 目	事 業 内 容
公園施設の利用促進	季節に応じて日帰りパック、宿泊パックなど低料金の設定をし、公園施設の利用促進に努めた。
飲 食 の 提 供	宿泊施設「もみのき荘」のレストラン利用者への飲食の提供等の実施を行った。 特色あるメニューの提供として、地元産品を利用した「あわび茸のかき揚げ丼」の普及宣伝を目的としてOC-1選手権に参加し、好評を得た。 自動販売機で各種飲物等の販売を行った。
物 品 の 販 売	物品の販売（土産品、書籍類、切手、飲物、キャンプ用品、スキー用品など）を行った。 材料として公園の間伐材を使用した薪・木炭の販売を行った。
各種イベントの実施	公園施設の宿泊施設、体育館、運動広場、サイクリングコース等を利用したイベントや、公園の広報活動を目的とした各種イベント会場への出店を行った。
広 報 活 動	施設情報を含めた各種イベント等の広報を、チラシ、各種新聞及び雑誌、DM等により積極的に行った。 FMはつかいちで定期的に情報提供を実施した。 ホームページ（PC・スマートフォン）、フェイスブック等の充実に努めた。
公園内の森林の手入れ	ナラ枯れ病拡散防止や見通しの良い森づくりのため、森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業や各種の助成金を活用し、キャンプ場の林内や公園内の進入路周辺等に対し、林業ボランティアの協力を得て手入れを実施した（雑木の間伐21.0ha）。
備品の取得及び売却	森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業を活用し、薪ストーブの購入を行った。 マイクロバスの売却を行った。

ウ 地域交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施

項 目	事 業 内 容
地域での事業及び 交流事業の実施	○地元物産品の販売及び地元地域との連携を推進した。 ・第13回春選抜吉和神楽競演大会 900人 ・そば打ち体験(2回) 79人 ・泥んこキッズ大騒ぎ(5回) 131人 ・ちゅーピーこどもバス(3回) 389人 ・雪山たんけん(5校) 362人 ・ボランティア活動による植樹・草刈(3回) 40人 ・森のクラフト教室(11回) 251人 ・竹細工体験教室(10回) 167人
	○地域イベントへの積極的な参加と、地域団体との後援・協賛事業を展開した。 ・はつかいち桜まつり ・廿日市生涯学習フェスティバル ・第1回よしわすい仙まつり ・スタンプラリー(中央森林公園)
自然と親しむ イベントの実施	○もみのき森林公園及び西中国山地の自然環境と施設を活用した青少年の野外活動の場を提供した。 ・わんぱくキャンプ(1泊2日) 75人 ・きのこ写真展 多数 ・わんぱくサマーキャンプ(2泊3日) 27人 ・ワイルドサマーキャンプ(4泊5日) 12人 ・わんぱくキッズ大集合(2回) 18人 ・ひろしま「山の日」県民の集い 500人 ・魚のつかみ取り(12回) 821人 ・さかなと地球の不思議 54人 ・創立30周年記念行事森のフェスティバル 2,500人 ・わんぱくクリスマス会(2回) 29人 ・スノーシュー体験(3回) 11人 ・雪ん子キッズ(5回) 134人 ・わんぱくキッズ春編(2回) 26人 ・森林整備事業(ボランティア活動) 150人 ・JRふれあいウォーク(4回) 56人

スポーツ等に資する イベントの開催	○体育施設を活用したスポーツ等の場の提供を推進した。	
	・サイクル耐久レース（春季）	180人
	・サイクル耐久レース（秋季）	280人
	・昭和のCarにばる	1,500人
	・みやじまトライアスロン大会	739人
	・廿日市市グラウンドゴルフ大会	126人
	・シクロクロス	20人
	・アーチェリー体験会	28人
	・廿日市市民スキー大会	50人

エ 職員のスキルアップの取組

項 目	事 業 内 容
職 員 の ス キ ル ア ッ プ の 取 組	○職員のスキルアップのため、各種会議及び講習会へ参加した。
	・普通救命講習 14人
	・公益法人実務講習会 延4人
	・安全運転管理者法定講習会 1人
	・社会保険実務講習会 1人
	・キャンプインストラクター養成講座 1人
	・自然観察指導員講習 1人
	・観光マネジメントセミナー 1人
	・RAC指導者養成講座 1人
	・SNS活用セミナー 1人
	・森づくり安全技術取得講習会 1人

収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 事業収入	132,597,416	135,813,972	△ 3,216,556
イベント収入	6,213,890	7,661,563	△ 1,447,673
利用料収入	43,446,985	44,419,407	△ 972,422
食喫収入	45,120,561	47,570,938	△ 2,450,377
売店収入	7,664,257	8,498,415	△ 834,158
自販機収入	4,218,438	5,177,712	△ 959,274
販売収入	1,275,511	1,387,481	△ 111,970
管理収入	6,599,687	5,690,336	909,351
補助金収入	8,058,087	5,408,120	2,649,967
受託金収入	10,000,000	10,000,000	0
II 固定資産売却収入	961,905	0	961,905
車輛運搬売却収入	961,905	0	961,905
III 雑収入	241,332	168,208	73,124
雑収入	233,514	160,137	73,377
受取利息	7,818	8,071	△ 253
当期収入合計(A)	133,800,653	135,982,180	△ 2,181,527
前期繰越収支差額	5,536,853	5,393,410	143,443
収入合計(B)	139,337,506	141,375,590	△ 2,038,084

2 支 出 の 部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 事 業 費	2,762,100	3,373,131	△ 611,031
イベント原価	2,762,100	3,373,131	△ 611,031
II 仕 入 原 価	27,866,679	29,154,832	△ 1,288,153
食 喫 原 価	18,585,304	18,866,136	△ 280,832
売 店 原 価	5,726,201	6,429,619	△ 703,418
自 販 機 原 価	2,684,062	3,181,633	△ 497,571
販 売 原 価	550,360	435,948	114,412
管 理 原 価	320,752	241,496	79,256
III 事 業 管 理 費	102,470,095	103,275,774	△ 805,679
受 託 管 理 費	0	10,000,000	△ 10,000,000
役 員 報 酬	1,866,666	1,800,000	66,666
給 料	31,412,419	27,729,600	3,682,819
職 員 手 当	10,583,802	12,289,425	△ 1,705,623
賃 金	8,310,004	11,723,090	△ 3,413,086
通 勤 手 当	2,741,116	2,809,333	△ 68,217
旅 費	38,571	76,444	△ 37,873
共 済 費	7,445,470	7,198,760	246,710
厚 生 費	153,292	187,063	△ 33,771
需 用 費	18,424,810	18,143,873	280,937
役 務 費	6,874,554	6,141,705	732,849
設 管 理 費	5,795,924	311,100	5,484,824
渉 外 費	100,000	91,248	8,752
広 報 宣 伝 費	1,627,239	1,606,238	21,001
会 議 費	30,809	71,714	△ 40,905
会 費	220,145	224,907	△ 4,762
負 担 金	309,048	323,809	△ 14,761
委 託 料	3,538,672	1,258,355	2,280,317
租 税 公 課	704,117	713,134	△ 9,017
減 価 償 却 費	588,127	575,976	12,151
什 器 備 品 購 入 支 出	1,705,310	0	1,705,310
IV 寄 附 金	25,000	35,000	△ 10,000
寄 附 金	25,000	35,000	△ 10,000
当期支出合計(C)	133,123,874	135,838,737	△ 2,714,863
当期収支差額(A)-(C)	676,779	143,443	533,336
次期繰越収支差額(B)-(C)	6,213,632	5,536,853	676,779

貸借対照表
平成26年3月31日現在

科 目	本年度残高	前年度残高	差 引 増 減
	円	円	円
資 産 の 部			
I 流 動 資 産			
現 金 預 金	9,612,106	10,338,979	△ 726,873
貯 蔵 品	1,826,338	1,669,312	157,026
前 払 費 用	0	0	0
未 収 金	1,272,047	602,471	669,576
流動資産合計	12,710,491	12,610,762	99,729
II 固 定 資 産			
基本財産特定預金	10,100,000	10,100,000	0
備 品	1,831,802	250,946	1,580,856
車 両 等	87,011	157,104	△ 70,093
構 築 物	6,822,711	7,264,594	△ 441,883
減価償却引当預金	7,720,828	7,132,701	588,127
固定資産合計	26,562,352	24,905,345	1,657,007
資 産 合 計	39,272,843	37,516,107	1,756,736
負 債 の 部			
I 流 動 負 債			
未 払 金	5,631,429	4,878,737	752,692
短期借入金	0	0	0
前 受 金	0	0	0
預 り 金	865,430	2,195,172	△ 1,329,742
流動負債合計	6,496,859	7,073,909	△ 577,050
負 債 合 計	6,496,859	7,073,909	△ 577,050
正味財産の部			
I 正 味 財 産			
基 本 金	10,100,000	10,100,000	0
正 味 財 産	22,675,984	20,342,198	2,333,786
正 味 財 産 合 計	32,775,984	30,442,198	2,333,786
負債及び正味財産合計	39,272,843	37,516,107	1,756,736

年度別公園利用者数(単位:人)

区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
もみのき荘	12,276	11,935	12,074	11,281	12,282	12,043	12,022	10,691	10,852	10,309	10,665	11,154	10,956
研修棟	5,946	6,035	5,262	4,393	4,778	4,538	4,893	6,090	10,354	6,746	7,814	10,760	10,893
キャンプ場	4,119	2,807	1,883	1,434	1,176	971	1,461	1,627	1,325	1,084	1,058	2,574	2,162
テニスコート	2,050	1,418	1,393	1,543	1,851	1,242	1,115	1,710	1,440	1,448	986	908	928
運動広場						2,889	3,814	4,257	4,666	7,382	5,954	7,496	5,195
自 転 車	6,817	5,911	6,233	4,971	4,580	3,898	4,740	4,565	5,426	4,977	3,999	3,746	3,597
スキー場	(21,850)	(25,450)	(19,700)	(30,700)	(28,450)	(1,000)	(17,310)	(11,900)	(8,900)	(23,800)	(26,700)	(24,900)	(34,300)
野外ステージ	105	418	205	172	923	716	829	667	398	2,506	2,030	3,899	918
体育館	14,758	10,392	6,248	5,457	6,791	6,686	5,633	6,340	7,993	7,220	7,411	10,112	9,072
アスレチック	8,906	9,085	9,850	7,785	8,389	7,949	8,353	8,254	8,779	9,042	8,982	9,382	10,083
オートキャンプ	9,612	9,703	8,895	7,241	8,388	6,315	6,490	6,691	7,511	6,792	6,970	6,920	6,788
バーベキュー広場	3,939	3,994	3,376	4,360	3,367	2,778	3,188	3,762	4,035	3,563	3,360	3,879	3,394
その他日帰り	149,465	141,400	148,581	145,163	138,275	112,475	139,662	132,946	127,621	129,931	132,771	124,170	130,814
合 計	218,000	203,100	204,000	193,800	190,800	162,500	192,200	187,600	190,400	191,000	192,000	195,000	194,800
前年度比	89.9%	93.2%	100.4%	95.0%	98.5%	85.2%	118.3%	97.6%	101.5%	100.3%	100.5%	101.6%	99.9%

事業計画書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1 総括事項

(1) 業務方針

広島県から指定管理者に選定されたもみのき森林公園協会は、消費税率改正に伴う、利用料金等の改正を行い、適正な料金で販売をするとともに、多様化する利用者の要望に的確に対応したサービスを提供することで、その利用の促進を図り、利用者の森林公園等に対する理解と啓発に努めることを目的として、各種事業を自主的・積極的に展開する。

(2) 事業内容

ア 公園施設の管理運営

項 目	事 業 内 容
園地等の維持管理	芝広場、侵入路、歩道等の定期的草刈り等及び冬季の除雪業務等の実施と報告
建物維持管理業務	特定建築物維持管理業務（貯水槽清掃、害虫駆除、空気測定、管理業務等）の実施と報告
浄水場維持管理業務	専用水道として維持、水質検査の実施と報告
汚水処理場維持管理業務	汚水処理施設の維持管理、水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に関する水質検査の実施と報告
設備機器点検業務	電気設備、防災無線等の点検と報告
物品の維持管理業務	管理車両の車検、物品の維持管理及び修繕
利用客に供する業務	公園利用客に対するパブリックスペースの提供、利用客の保険の加入、上水の供給、下水の処理の提供及び日常品等（トイレトーパー等）の提供

イ 利用の促進

項 目	事 業 内 容
公園施設の利用促進	季節に応じて日帰りパック、宿泊パックなど低料金の設定をし、公園施設の利用促進に努める。

飲 食 の 提 供	宿泊施設「もみのき荘」のレストラン利用者への飲食の提供や、公園利用者に対するキャンプ食事材料、弁当、バーベキュー食材の提供等を実施する。 各種イベント会場へ出店し、飲食を提供することを通じ、地元産品及び公園のPRを行う。 自動販売機で各種飲物等の販売を行う。
物 品 の 販 売	物品の販売（土産品、書籍類、切手、飲物、キャンプ用品、スキー用品など）を行う。 材料として公園の間伐材と広島県産材を使用した薪・木炭の販売を行う。
各種イベントの実施	吉和地域の観光施設とタイアップしたバーベキューパックを実施する。 野菜のもぎ取り体験など、各エージェントとタイアップしたイベントを実施する。 公園施設の体育館、運動広場、サイクリングコース等を利用した文化及びスポーツ大会の誘致を行う。
広 報 活 動	施設情報を含めた各種イベント等の広報を、チラシ、各種新聞及び雑誌、DM等により積極的に行う。 ホームページ（PC・スマートフォン）、広島観光ナビ、フェイスブック等による情報提供を実施する。
森 林 資 源 の 活 用	森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業を活用し、もみのき森林公園の森林の未間伐地や荒廃地の下刈り及び除間伐等を実施し、森林資源を活用した薪・木炭・ほだ木の生産に努める。
会 計 業 務 の 更 新	宿泊、食事等の注文や会計、売上管理を支えるレジ機能の導入及びクラウド化を図る。
インターンシップ 履修生の受け入れ	インターンシップ履修生を受け入れ、安全かつ良好な実習環境の中で、充実した実習体験をし、知識の習得及び深化を図ることができるよう努める。

ウ 地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施

項 目	事 業 内 容
地域での事業及び 交流事業の実施	・地元農家と連携した野菜のもぎ取り体験を実施する。 ・地域の資源を生かした学習体験を実施する。 ・地域イベントへの参加と、地域団体との協賛を行う。 「はつかいち桜まつり」への参加。 「廿日市市生涯学習フェスティバル」への参加。 「吉和神楽競演大会」への協賛。 「地域団体による植樹活動」への協力。

自然と親しむ イベントの実施	・もみのき森林公園及び西中国山地の自然環境と施設を活用した青少年の野外活動の場を提供する。 ・ひろしま「山の日」県民の集いを継続して開催する。 ・魚のつかみ取り体験を実施する。 ・環境教育団体へのフィールドの場を継続して提供する。 ・体験学習プログラムの一層の充実を促進する。 ・スノーシュー体験等を継続して開催する。 ・森林ボランティア活動要請講座実施団体、自然体験活動団体に対する協力及び人的応援を行う。 ・ボランティア団体による森林整備を促進する。 ・ＪＲふれあいウォークの拡充を推進する。
スポーツ等に資する イベントの開催	・昭和のＣａｒにばるへの開催場所を継続して提供する。 ・宿泊施設と運動施設の連携による活動の場を提供する。 ・地理的条件を生かしたスポーツ大会や、グラウンドゴルフ大会の誘致に努める。

エ 職員のスキルアップの取組

項 目	事 業 内 容
職 員 の ス キ ル ア ッ プ の 取 組	職員のスキルアップのため、法人会計業務など、各種会議及び講習会へ参加する。

2 業務に関する事項

事業計画

事 項	本 年 度	前 年 度	増 減
公 園 施 設 の 管 理 運 営	10,000 ^{千円}	10,000 ^{千円}	0 ^{千円}
利 用 の 促 進	127,057	130,819	△ 3,762
地域間交流の拠点性を高め、 地域を活性化する事業の実施	2,618	4,258	△ 1,640

収支予算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 事業収入	139,529	144,803	△ 5,274
イベント収入	6,500	8,068	△ 1,568
利用料収入	45,500	45,679	△ 179
食喫収入	49,000	52,000	△ 3,000
売店収入	7,800	11,000	△ 3,200
自販機収入	4,300	6,100	△ 1,800
販売収入	1,500	1,548	△ 48
管理収入	6,700	4,408	2,292
補助金収入	8,229	6,000	2,229
受託金収入	10,000	10,000	0
II 雑収入	241	386	△ 145
雑収入	233	377	△ 144
受取利息	8	9	△ 1
当期収入合計(A)	139,770	145,189	△ 5,419
前期繰越収支差額	5,540	5,537	3
収入合計(B)	145,310	150,726	△ 5,416

2 支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 事業費	2,618	4,258	△ 1,640
イベント原価	2,618	4,258	△ 1,640
II 仕入原価	28,129	31,713	△ 3,584
食喫原価	19,074	19,074	0
売店原価	5,460	7,700	△ 2,240
自販機原価	2,795	3,965	△ 1,170
販売原価	600	774	△ 174
管理原価	200	200	0

Ⅲ 事業管理費	108,918	109,096	△	178
役員報酬	2,020	1,800		220
給職員手当	33,688	33,560		128
賃勤手当	12,476	13,106	△	630
通勤手当	8,966	10,283	△	1,317
旅費	2,907	2,828		79
厚生費	30	150	△	120
共済費	7,859	7,526		333
需用費	156	157	△	1
役務費	20,083	20,818	△	735
施設管理費	6,583	6,685	△	102
渉外費	5,593	6,110	△	517
広報費	48	48		0
会費	1,660	1,780	△	120
雑費	36	36		0
雑損	256	256		0
負担金	10	10		0
委託料	20	20		0
租税公課	300	310	△	10
減価償却費	4,927	2,424		2,503
	628	697	△	69
	672	492		180
Ⅳ 寄附金	10	10		0
寄附金	10	10		0
当期支出合計(C)	139,675	145,077	△	5,402
当期収支差額(A)-(C)	95	112	△	17
次期繰越収支差額(B)-(C)	5,635	5,649	△	14

